

鯖江市教育委員会

3月定例会議事録

令和2年3月17日（火）

1 会議概要

- 日 時 令和2年3月17日(火) 午後2時55分開会
午後5時30分閉会
- 場 所 鯖江市役所4階第2委員会室
- 出席委員
辻川 教育長
笹本 教育長職務代理者 蓑輪 委員
中村 委員 柴田 委員
- 欠席委員
なし
- 出席説明員
福岡 事務部長 品川 健康福祉部長
鈴木 教育審議官 吉田 教育政策課長
田畑 生涯学習・スポーツ課長 西山 文化の館副館長
前田 文化課長兼まなべの館館長 田中 子育て支援課保育・幼児教育室長
- 欠席説明員
なし
- 書記
木原 教育政策グループリーダー
- 議事日程
 - (1) 開会の宣告 午後2時55分開会
 - (2) 会議録署名人の指名 笹本 委員 中村 委員
 - (3) 報告事項
 - (4) 議案
 - 議案第 9号 公共施設の使用料改定に伴う関係規則の整備に関する規則の
制定について 可決
 - 議案第10号 鯖江市教育委員会事務局組織規則の一部改正について 可決
 - 議案第11号 鯖江市教育委員会公印規則の一部改正について 可決
 - 議案第12号 ユーカルさばえ管理および運営に関する規則の制定について
可決
 - 議案第13号 鯖江市公民館等で行う文化講座の実施に関する規程の一部改
正について 可決
 - 議案第14号 社会教育施設および社会体育施設に勤務する職員の勤務時間の特
例に関する規程の一部改正について 可決
 - 議案第15号 令和2年度鯖江市学校教育基本方針について 可決
 - 議案第16号 令和2年度鯖江市生涯学習振興基本方針について 可決

議案第17号	令和2年度鯖江文化の館基本方針について	可決
議案第18号	令和2年度鯖江市スポーツ振興基本方針について	可決
議案第19号	令和2年度鯖江市文化振興基本方針について	可決
議案第20号	鯖江市指定文化財の指定について	可決
議案第21号	学校医、学校歯科医および学校薬剤師の委嘱について	可決

(5) 教育長の報告

(6) その他

① 鯖江市小中学校元気・健康児童生徒表彰について

② 次回開催予定等について

4月定例教育委員会開催予定

日 時 4月22日(水) 午後3時

場 所 鯖江市役所 4階第2委員会室

(7) 閉会の宣告 午後5時30分 閉会

2 会議大要

(1) 鯖江市奨学生選考委員会委員の選任について

【説明】

教育政策課長が鯖江市奨学生選考委員会について説明

【質疑】

<教育長>

柴田委員、お願いできますか。

<委員>

異議なし。

(2) 報告事項

なし

(3) 議案審議

議案第9号 公共施設の使用料改定に伴う関係規則の整備に関する規則の制定について

【説明】

教育政策課長、生涯学習・スポーツ課長、西山副館長、文化課長が公共施設の使用料改定に伴う関係規則の整備に関する規則の制定について説明

【質疑】

なし

<教育長>

議案第9号に異議はないか。

(異議なしの声)

<教育長>

異議なしと認め、議案第9号を承認することとする。

議案第10号 鯖江市教育委員会事務局組織規則の一部改正について

【説明】

生涯学習・スポーツ課長が鯖江市教育委員会事務局組織規則の一部改正について説明

【質疑】

なし

<教育長>

議案第10号に異議はないか。

(異議なしの声)

<教育長>

異議なしと認め、議案第10号を承認することとする。

議案第11号 鯖江市教育委員会公印規則の一部改正について

【説明】

生涯学習・スポーツ課長が鯖江市教育委員会公印規則の一部改正について説明

【質疑】

なし

<教育長>

議案第11号に異議はないか。

(異議なしの声)

<教育長>

異議なしと認め、議案第11号を承認することとする。

議案第12号 ユーカルさばえ管理および運営に関する規則の制定について

【説明】

生涯学習・スポーツ課長がユーカルさばえ管理および運営に関する規則の制定について説明

【質疑】

<委員>

ユーカルさばえの名称の周知は進んでいるのか。一般的には勤労青少年ホームで広がっている。ユーカルさばえに名称が変わっても研修や講座は同じようにやっていくという周知についてはどうするのか。

<生涯学習・スポーツ課長>

平成21年にこの施設の愛称を公募して、ユースとカルチャーを掛け合わせたユーカル

を愛称として使わせていただいている。施設の表看板もユーカルさばえとなっており、利用者の中では、講座についてもユーカル講座として定着している。名称はすでに10年間使わせていただいているので、今回の名称変更の周知は考えていないが、ホームページでは、きちんと告知していきたい。

<委員>

ユーカルさばえは、どのような団体でも利用できるのか。

<生涯学習・スポーツ課長>

貸館もしているので空きがあれば個人でも団体でも利用できる。また、ユーカル講座は講座生という形で登録し利用することができ、友の会に登録してサークル活動していただくというもある。一般利用、講座、サークルといった三本立てで施設利用が可能である。

<委員>

例えば、学校のPTAの部会で利用する場合、学校関係で利用する場合は、割引になる制度があったと思うが、ユーカルさばえにもそのような減免制度はあるのか。

<生涯学習・スポーツ課長>

ユーカルさばえも公の施設で一般利用もできるため、今回の減免基準の中でも青少年健全育成団体が施設を利用する場合、例えば市P連が会議等で市の施設を使用する場合は免除となっている。

<教育長>

議案第12号に異議はないか。

(異議なしの声)

<教育長>

異議なしと認め、議案第12号を承認することとする。

議案第13号 鯖江市公民館等で行う文化講座の実施に関する規程の一部改正について

【説明】

生涯学習・スポーツ課長が鯖江市公民館等で行う文化講座の実施に関する規程の一部改正について説明

【質疑】

なし

<教育長>

議案第13号に異議はないか。

(異議なしの声)

<教育長>

異議なしと認め、議案第13号を承認することとする。

議案第14号 社会教育施設および社会体育施設に勤務する職員の勤務時間の特例に関する規程の一部改正について

【説明】

生涯学習・スポーツ課長が社会教育施設および社会体育施設に勤務する職員の勤務時間の特例に関する規程の一部改正について説明

【質疑】

〈委員〉

この施設を土日に借りる場合、出勤した職員は超過勤務扱いになるのか。

〈生涯学習・スポーツ課長〉

勤務時間を振り替えていけば超過勤務にはならず、振り替えていなければ超過勤務扱いになる。

〈委員〉

民間企業だと労使の協定があるが、この場合、労使による協定はないのか。

〈生涯学習・スポーツ課長〉

勤務環境が一部変則なところについては三六協定の対象になるが、それ以外の一般の本庁の業務等では三六協定の対象となっていない。

〈教育長〉

議案第14号に異議はないか。

(異議なしの声)

〈教育長〉

異議なしと認め、議案第14号を承認することとする。

議案第15号 令和2年度鯖江市学校教育基本方針について

【説明】

教育審議官が令和2年度鯖江市学校教育基本方針について説明

【質疑】

〈委員〉

7番の子どもたち一人一人のよさを伸ばし学びあえる学校・学級づくりの項目の中にある不登校は全国的にも非常に多い。ポジティブ教育というのがあれば積極的に推進してほしい。不登校ぎみの子どもには体験と対話が大事であると思っていたので、話し合いと活動が有効になってくるといい。ぜひ、具体的な取り組みを相談してほしい。それから、不登校については教育心理士に相談していることが多いと思うが、作業療法士の方は精神の領域や発達障害の領域もカバーして、心と体の解放や作業をさせながら負担を除いていくということ聞いたことがある。作業療法士との連携というのを探っていただいて、参考に出来たらいいのではないか。不登校になった子どもに対して、どんな支援ができるのか、心が成長するまで待つ姿勢が長かったと思うが、何か働きかけて元気にさせるという作業療法の仕方というのにも研究していく必要があるのではないか。

〈委員〉

鯖江市の子ども達の課題だと思うところは、7番の子どもたち一人一人のよさを伸ばし

学びあえる学校・学級づくりで、まだまだ力をいれていかないといけない。あわせて豊かな心を育むという点は今の子どもたちは弱くなってきている。市の特色を考えると、こういう点も頑張っていないといけないという印象である。

6番の幼児教育・保幼小連携のやり方だが、全体像というのは、見て伝わるものがあるので、保育所の所長や先生方にもぜひ、この基本方針を知っていただきたい。

<委員>

9番のよりよい学校教育の推進だが、超過勤務の短縮が削られて、鯖江市業務改善方針の推進に代わっているが具体的にはどういうことか。

<教育審議官 >

柱としては2つ挙げられ、1つは勤務時間のことで、国は45時間と掲げているが、県の業務改善方針は80時間ということで策定された。現時点では市も80時間を上回らないような取組みを進めていきたいと考えている。

<委員>

教職員の超過勤務の短縮を目指しという文言が本文に入っているにも関わらず、この基本方針で削るのはどうか。もし可能なら、基本方針の中に超過勤務の短縮というのは残し、追加で鯖江市業務改善方針の推進と設置する学校に係る部活動の方針の推進を入れたほうがはっきりするのではないか。

また、働き方改革の1つに有給休暇の取得があるが、本来入れておくべきではないか。

<教育審議官 >

確かに本文中に超過勤務の短縮というのが残っているので検討させてほしい。

鯖江市の業務改善方針の中には時間外勤務や有給休暇の取得のことが全て入っている。

<委員>

具体的な方針を書くのなら、この2つはカッコ書きでもいいので書くべきではないか。

<教育長>

この2つを主に進めていくということのほうがわかりやすいということですね。超過勤務の削減と有給休暇の取得を特に主張するというので、委員からの意見を踏まえ、若干修正をさせていただくということによろしいか。

<教育長>

議案第15号に異議はないか。

(異議なしの声)

<教育長>

異議なしと認め、議案第15号を承認することとする。

議案第16号 令和2年度鯖江市生涯学習振興基本方針について

【説明】

生涯学習・スポーツ課長が令和2年度鯖江市生涯学習振興基本方針について説明

【質疑】

〈委員〉

1番の地域や家庭の教育力向上（2）家庭教育の充実だが、現在、学校が臨時休業で小学生がタブレットをあてがわれてやっている。情報の教育というか、情報セキュリティに対する啓発を、この臨時休業で家庭教育の期間に取り入れていただくことはできないのか。保護者は職業柄、情報セキュリティについてはしっかりしているのではないかと思うが、年配者がスマホを持つ時代の中で、いろいろな詐欺等もあるので、家庭教育の啓発の中に取り入れてほしい。スマホの使い方とか、どうして暗号が必要なのか等を紹介する方法や講師を派遣するといった取り組みをお願いしたい。

〈生涯学習・スポーツ課長〉

「はぐぐみ」でお知らせする方法もあるし、高年大学での高齢者教育も、これからの時代は必要なのかなと思う。

〈委員〉

合宿通学について、現状の課題を教えてください。

〈生涯学習・スポーツ課長〉

公民館合宿通学は現在7地区で実施している。鯖江地区は日帰りのため、変則的ではあるが合わせて8地区となる。現在、実施していない地区は片上地区と立待地区である。片上地区は地域と子どもの関わりは、他の事業で、いろいろな形で実施しているという認識を持っている地区で、立待地区は現在、公民館施設の改修があるということもあるが、他の地区も含めて一番の課題は、地域のスタッフの方が高齢化していてスタッフの人集めが大変で、新たに始めるのであればゼロから人の確保をしなければならないところである。地域の負担を軽くして実施できないのかといった意見もいただく中で、毎年基本方針を定めるので、地域の方が取り組みやすい手段があれば工夫できることはしていきたい。

〈教育長〉

議案第16号に異議はないか。

（異議なしの声）

〈教育長〉

異議なしと認め、議案第16号を承認することとする。

議案第17号 令和2年度鯖江文化の館基本方針について

【説明】

文化の館副館長が令和2年度鯖江文化の館基本方針について説明

【質疑】

〈委員〉

2図書館の充実とサービスの向上（6）返却ポスト設置に遠隔利用者への利便性向上のため、設置拡充を図りますとあるが、どういった拡充を考えているのか。

〈文化の館副館長〉

現在、立待公民館、吉川公民館に設置しており、北中山、河和田に充実を図った。市内

においては、市民ホールつつじ、てとて、に拡充している。今後も要望があれば、片上地区など少し離れたところにも要望に応じて柔軟に拡充を図っていきたい。

<委員>

文化の館のホールの稼働率ほどのくらいあるのか。

<文化の館副館長>

平成30年度の実績でホールは88回利用されており、稼働率は約25%である。

<委員>

ホールを使用すると使用料が発生するが、市内の人が演奏会をしたいなと思ったときに気軽に使用できるといいのではないか。そして、それが可能ならばライブラリーカフェと同じように広報を通してPRするなど、ホールの使用についてもPRしたらどうか。

<文化の館副館長>

ホールをコンサートとして使用するのにはライブラリーカフェくらいで、土日によく使用されるのはピアノの発表会である。ホールがあるということが認知されて開催を計画してもらえるようなことは考えていきたいと思うが、図書館という性格上、あまり大きい音だと下の階に響いてしまうので、その辺を考慮にいれながら推進していきたい。

<委員>

視聴覚ライブラリーの充実とは、どういうことか。

<文化の館副館長>

教育関係のDVDが出た場合は登録し貸してほしい団体等にお貸しする。また、プロジェクターやスクリーン、マイクなどが視聴覚関係の機材となっているので、その機材を貸出している状況である。館内でDVDを観るスペースはあるが、DVDを活用して月1回、または春休みなどは子ども向けに映像シアターを実施している。

<委員>

市の歴史的な事や自然といったものが撮りためてあると非常にいい。もしそういうものがあるのであれば、まなべの館で上映するなど資産を有効活用できるといい。新しいものは学校現場などに周知してもらえばいいが、現状も撮っていないといけないのではないか。市の現状から未来を蓄積する場所が1つないといけないのではないかという気がする。充実の中で検討いただけるのであればお願いしたい。

<文化の館副館長>

映像シアターでは故郷を撮ったビデオを上映している。故郷を撮ったビデオは福井ビデオクラブで作成してもらい、地元の映像や行事等の映像を映像シアターが始まる10分前の5分間くらいですが皆さんに観てもらっている。今後とも引き続き充実を図ってきたい。

<教育長>

議案第17号に異議はないか。

(異議なしの声)

<教育長>

異議なしと認め、議案第17号を承認することとする。

議案第18号 令和2年度鯖江市スポーツ振興基本方針について

【説明】

生涯学習・スポーツ課長が令和2年度鯖江市スポーツ振興基本方針について説明

【質疑】

〈委員〉

5 高齢者・障がい者スポーツの充実について、どの程度の充実を考えているのか。例えば、車いすバスケなどの対応、受け入れについて、施設面での充実度はどうなのか。

〈生涯学習・スポーツ課長〉

車いすバスケ等が出来る施設は、総合体育館も含めて市内で提供できる施設はなく、全国的にみれば使用した後は補修してというところが多いようだが、総合体育館もリニューアルしたばかりということもあり、そこまでの管理ができるかという実態があるので、心苦しいが受け入れ状況はありません。ニュースポーツの推進については取り組んでおり、スポーツ推進委員に県が行っている障がい者スポーツの指導者講習を受けていただくとか、身体障害者のスポーツ大会が年に1度、市であるので、スポーツ推進委員に出てもらい、ニュースポーツの紹介や一緒に取り組んでもらうというところから広げていきたい。

〈教育長〉

議案第18号に異議はないか。

(異議なしの声)

〈教育長〉

異議なしと認め、議案第18号を承認することとする。

議案第19号 令和2年度鯖江市文化振興基本方針について

【説明】

文化課長が令和2年度鯖江市文化振興基本方針について説明

【質疑】

なし

〈教育長〉

議案第19号に異議はないか。

(異議なしの声)

〈教育長〉

異議なしと認め、議案第19号を承認することとする。

議案第20号 鯖江市指定文化財の指定について

【説明】

文化課長が鯖江市指定文化財の指定について説明

【質疑】

なし

〈教育長〉

議案第20号に異議はないか。

(異議なしの声)

〈教育長〉

異議なしと認め、議案第20号を承認することとする。

〈教育長〉

議案第21号「学校医、学校歯科医および学校薬剤師の委嘱について」は人事案件となっておりますので、教育委員会会議規則第15条ただし書きの規定により秘密会としたい。

異議はないか。

(異議なしの声)

〈教育長〉

異議なしと認め、議案第21号は秘密会とする。

(4) 教育長の報告

令和2年度の当初予算の概要、主要事業一覧表について
教育長、教育委員の再任について

その他

①鯖江市小中学校元気・健康児童生徒表彰について

②次回開催予定等について案内：4月22日(水)午後3時から開催

④4～5月の行事予定について

議事録署名人 笹本 憲子

議事録署名人 中村 智恵